

2026年8月20日
SOMPOリスクマネジメント株式会社
損害保険ジャパン株式会社
株式会社 Resilire

日本企業にオールハザード対応のサプライチェーンリスク管理を！ サプライチェーンの可視化からリスクの評価・対策まで包括的支援を提供する業務提携

SOMPOリスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中村 隆久、以下「SOMPOリスク」）と株式会社 Resilire（本社：東京都港区、代表取締役CEO：津田 裕大、以下「Resilire」）は、日本企業のサプライチェーンリスク管理を強力に支援するために業務提携を行います。

また、損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、リスクファイナンスとしての保険の提供を含め、企業に対するソリューション提供に本提携を活用します。

1. 背景と目的

近年、地政学リスクの高まりや頻発する自然災害、サイバー攻撃、サステナビリティへの要請など、サプライチェーンを取り巻く環境は急速に複雑化しています。今や企業価値を守り持続的に成長を続けるには自社のリスクを管理するだけでは十分でなく、「Tier N（N次サプライヤー）」※1を含めたサプライチェーンの可視化とリスク評価、実効的なリスク対応の一体的な実施が喫緊の課題です。

SOMPOリスクと Resilire は2025年1月以降、Resilire のサプライチェーンリスク管理クラウドにSOMPOリスクが「リスクスコアリング」※2を提供する形で協業してきましたが、今回、日本企業のサプライチェーンリスク管理に関する提供価値を強化すべく業務提携の合意に至りました。

※1 自社から見た取引先（Tier1）だけでなく、その先の取引先（Tier2、Tier3以降）まで含めた供給網全体を指します。

※2 サプライチェーンの潜在リスクの分析・評価を行うサービスです。

関連ニュースリリース：[サプライチェーンの潜在リスク分析・評価機能の試験的提供を行うための協業を開始](#)

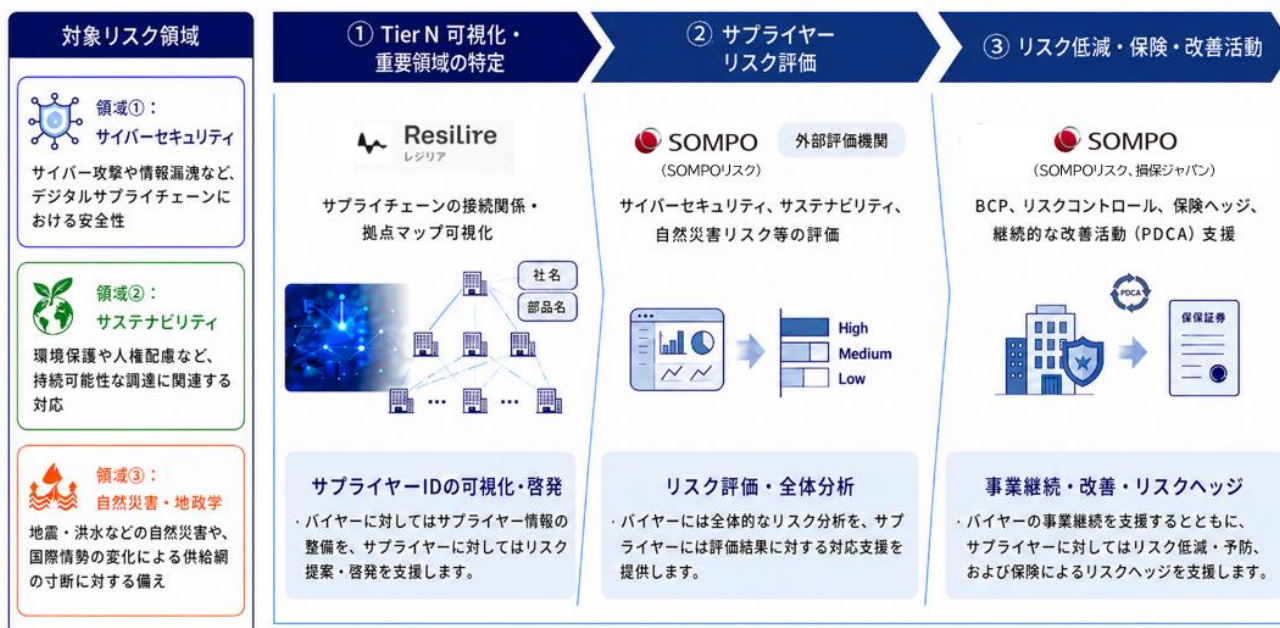
2. 日本企業のサプライチェーンリスク管理の高度化に対し提供する価値

SOMPOリスクと Resilire は、サプライチェーンの多重構造を可視化する Resilire のプラットフォームとSOMPOリスクのリスク評価やリスク管理に係る知見を組み合わせます。これにより、サプライチェーンの可視化から多様なリスク領域におけるリスクの評価、リスク対策（リスクコントロールやリスクファイナンス）を一貫して支援する体制を構築します。損保ジャパンは、この体制を活用して企業に対して損害保険を含むソリューション提供を加速します。

<取組みの特長>

- サイバーセキュリティや自然災害、地政学的脅威、ESG 対応など、多様なリスク（オールハザード）に対応。
- サプライチェーン（Tier N）の可視化からリスク評価、リスク対策（リスクコントロールやリスクファイナンス）までを包括的に支援。
- 外部評価やリスク対応等、各領域の強みを持つプレーヤーとのエコシステムを通じたソリューションの提供。

サプライチェーンリスク管理の包括的支援フロー



また、サプライチェーンに関わるデータを活用したリスク評価・リスク対策の高度化を図ります。さらに、SOMPOグループがリスク管理を支援する企業等のニーズに、よりの確にこたえるためのソリューションの共同開発など、それぞれの強みを生かした協業効果を追求します。

3. 今後について

SOMPOリスクとResilireは、今回の業務提携を軸に、日本企業のサプライチェーンリスク管理の高度化に貢献すべく取り組みを継続するとともに、強靱でサステナブルな日本のサプライチェーンの構築を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。

損保ジャパンはSOMPOリスクと連携して、サプライチェーンのリスクに関するプロテクションギャップの解消など、グローバル課題に対するソリューションの提供に取り組めます。

<問い合わせ先>

SOMPOリスクマネジメント株式会社 マーケティング戦略部 10_srmp@sompo-rc.co.jp

損害保険ジャパン株式会社 報道関係者の皆さま：[お問い合わせフォーム](#)

株式会社 Resilire 広報 成田 naoto.narita@resilire.jp 080-6843-2344

以上